

みずほCustomer Desk Report 2019/05/27号(As of 2019/05/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.76
TKY 9:00AM	109.56	1.1184	122.54	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	109.75	1.1212	122.82	1.2662	0.6899
SYD-NY Low	109.28	1.1177	122.43	1.2734	0.6935
NY 5:00 PM	109.30	1.1205	122.47	1.2647	0.6882
				1.2712	0.6927
NY DOW	25,585.69	95.22	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,637.01	8.73	日本10年債	-0.0700	▲1.00bp
S&P	2,826.06	3.82	米国2年債	2.1673	1.81bp
日経平均	21,117.22	▲33.92	米国5年債	2.1214	0.55bp
TOPIX	1,541.21	0.63	米国10年債	2.3229	0.17bp
シカゴ日経先物	21,130	265	独10年債	-0.1175	0.30bp
ロンドンFT	7,277.73	46.69	英10年債	0.9545	0.25bp
DAX	12,011.04	58.63	豪10年債	1.5365	▲5.00bp
ハンセン指数	27,353.93	86.80	USDJPY 1M Vol	6.40	0.05%
上海総合	2,852.99	0.48	USDJPY 3M Vol	6.57	0.08%
NY金	1,283.60	▲1.80	USDJPY 6M Vol	6.84	0.01%
WTI	58.63	0.72	USDJPY 1M 25RR	-1.61	Yen Call Over
CRB指数	178.63	1.71	EURJPY 3M Vol	7.09	0.04%
ドルインデックス	97.61	▲0.24	EURJPY 6M Vol	7.43	0.02%

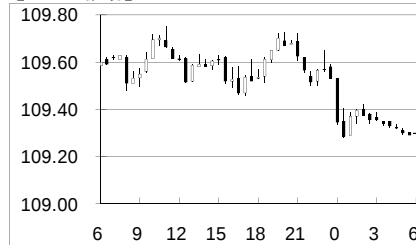
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月24日	08:30 日	CPI/コアCPI/コアCPI(前年比)	4月 0.9%/0.9%/0.6%	0.9%/0.9%/0.6%
	17:30 英	小売売上高(除く自動車燃料・前月比/前年比)	4月 -0.2%/4.9%	-0.5%/4.2%
	21:30 米	耐久財受注(前月比)・速報	4月 -2.1%	-2.0%

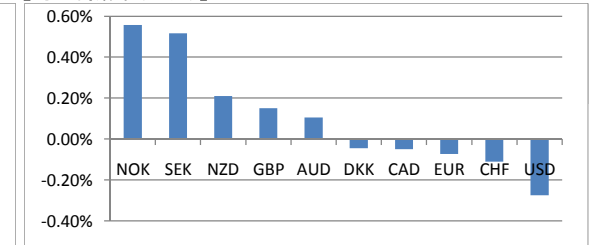
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月27日		特になし		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-110.50	1.1000-1.1250	121.00-123.50

【マーケットインプレッション】

24日のドル/円は手がかりにかけられる環境下、小幅な値動きに終始した。米10年債利回りの上昇からドル買いに振れ、東京時間には109.75まで値を上げるも、前日の軟調な米経済指標に加え米中通商問題への懸念から上値は限定的。その後、米3連休を前にしたポジション調整の動きから反落し109.30レベルでクローズ。ユーロについては欧州株式市場が軒並み堅調に推移する中で、NY時間に入りドル売の流れを受け高値1.1212をつけた。本日は欧州議会選挙投票の結果に注目したい。EU懐疑派の極右政党の支持率が高まっており、欧州政治不安、ユーロ安につながるシナリオを警戒。またドル円に関しては本日12時から黒田日銀総裁の講演が予定されており、発言の内容が注目される。

東京	東京時間のドル円は109.56レベルでスタート。日経平均株価が下げ幅を縮小すると、ドル円も109.75まで値を上げた。米10年債利回りが上昇したこともドルの買いにつながった。しかし、前日の軟調な米経済指標が意識され上値も限定的。小動きの中、109.52レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.52レベルでオープン。英米3連休を控え、ポジション調整/動きから109.72まで買い戻されるも、中国系企業への輸出を事実禁止する米措置等が上値を抑え、上げ幅は限定的。109.62レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2686レベルでオープン。英首相が保守党党首を6月7日に辞任すると表明したことを受け、利益確定と見られるポンド買いが入り、1.2719まで上昇。1.2657レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は、米金利の上昇にサポートされ、109.75まで上昇するが、米中貿易戦争の長期化に対する懸念がくすぶる中、更なる上値追いは限定される。その後は109円台半ばで推移し、109.62レベルでNYオープン。英国と米国の3連休を控え、ポジション調整の動きが見られる中、朝方は109円台半ばでもみ合い。米4月耐久財受注(速報値)が発表されたが、市場の予想範囲内だったことから、ドル円への反応は限定的だった。その後、特段のヘッドラインが見られなかったものの、前日安値(109.46)近辺のレベルを割り込むドル売りが加速し、一時109.28まで下落する。午後は109.42まで戻す場面もあったが、上値が重く、終盤は安値圏で小動きとなり、109.30でクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、主要の欧州株式市場が軒並み堅調に推移する中、一時1.1205まで買い戻され、1.1183レベルでNYオープン。朝方は米金利が低下する動きを横目にユーロドルは上昇。さらにロンドンフィクシングにかけてドル売りが強まり、1.1210まで上昇。その後、1.1196まで下落するが、ユーロが買い戻され、高値1.1212をつける。週末を控え、終盤は方向感無く推移し、結局、1.1205でクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:関・網島